

学校だより



横浜市立つづきの丘小学校

つづきの空

7月号

令和5年6月30日

高めよう学び 広げようつながり 輝こう未来へ つづきの丘の子

食育の取組

校長 田淵 恵子

「わあ、星が入っている！」と配膳された給食を見ながら、子どもたちは大喜びしていました。6月の食育月間では、特別メニューとして横浜DeNAベイスターズの「青星寮カレー」が出ました。「青星寮カレー」とは、ベイスターズの選手寮である青星寮で出されるカレーを、横浜市の給食にアレンジした料理です。栄養士と調理員は子どもたちのために、サプライズで星型にかたどったニンジンを入れてくれました。子どもたちは、「手で切ったのかな?」「何kg作ったのかな?」などに関心を示し、楽しい給食の時間となりました。



給食では、美味しくたくさん食べてもらおうと、食材の切り方や味付けなど工夫しながら提供しています。子どもたちの「美味しかったです!」との声は、栄養士や調理員にとって何よりの喜びと励みになっています。

現在、子どもたちの食生活の環境は、社会生活の複雑な変化に伴い、様々な影響を受け、食事に対する考え方が多様化しています。そのような中で、健全な心身と豊かな人間性を育むためには、生涯にわたって基盤となる健全な食生活を行っていくことが大切です。つまり、子ども自身が健康や食の大切さをより深く理解し、正しい食習慣を身に付け、自分自身の健康を自己管理できる力を付けていくことが重要となります。そこで本校では、今年度、食育実践推進校の指定を受けたことに伴い、子どもたちが食に関心をもち、望ましい食習慣を身に付け、自らの健康作りに主体的に取り組む態度が身に付けられるよう食育環境の充実を図っていきます。その取組の一つとして、給食室前ホールの一部を利用し、ランチルームを新設します。教室とは違う環境で友達と楽しみながら食事をとり、栄養士から食についての話を聞くなど、食への関心や理解を深める機会としていきます。

早速、秋の開設に向けて給食委員会が中心となり、ランチルームを「つづぴよランチルーム」と名付けて、飾り付け等の準備を始めています。また、全校児童にも関心をもってもらおうと、ランチルームで使うテーブルクロスの色と柄選びのアンケートも実施しました。

学校図書館や昇降口の図書コーナーでは、学校司書が月毎の給食や食材に関連する図書を選定し、月替わりで展示をしています。

今、2年生の生活科では、地域の方にご指導をいただきながら野菜を育てています。その学習の一環として7月5日には栄養士の指導の下、「トウモロコシの皮むき体験」を行い、その日の給食に提供する予定です。食育の指導は給食の時間だけでなく、各教科や領域等、あらゆる場面で行っていきます。

- 食事の重要性・・・食事の重要性 食事の喜び 楽しさを理解する。
- 心身の健康・・・心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の取り方を理解し、自ら管理をしていく能力を身に付ける。
- 食品を選択する力・・・正しい知識・情報に基づいて、食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。
- 感謝の心・・・食べ物や食料の生産等に関わる人々へ感謝する心をもつ。
- 社会性・・・食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。
- 食文化・・・各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する力をもつ。



7月に入り、いよいよ夏本番となります。食欲が落ちやすくなる時季ですが、熱中症対策とともに健康管理に十分留意しながら過ごしていきます。引き続き、よろしくお願いします。

※PTA主催の給食試食会を4年ぶりに10月に開催します。食育について考える機会です。是非、ご参加ください。